

推しの表情を間近でリアルに感じたい！ 🔍

2万円以上に予算設定すれば クッキリ はっきり 臨場感が違います！

ミドル
クラス
双眼鏡

レンズの質やレンズコーティングはエントリークラスとは別物。より明るく、クリアな視界になり、演者の肌質まで鮮明に確認できます。このクラスから手ブレを抑える防振機能を搭載したモデルも登場。倍率がアップするほどブレが目立ち不快になりますが、防振機能付きならブレずに快適です

2万~10万円の双眼鏡の特徴
▶対象が明るくクリアに見える
▶ブレを防ぐ防振機能付きモデルも
▶倍率は10倍まで

明るさやクリアさが違う
対物レンズが大きく質も向上するので、解像感のあるクリアな視界が楽しめます



高価ですが視界はまったく違います
ジャーナリスト
エヴァンジェリスト
みぎ一さん



ケンコー・トキナー ウルトラビューEX コンパクト 8×32

SPEC ●サイズ/W108.5×H124×D49.5mm・375g ●ひとみ径/4mm ●実視界/8.3° ●見かけ視界/60.3° ●レンズコーティング/あり

家電批評
BEST BUY
2023年8月号
ミドルクラス
双眼鏡
総合 ★★★★★ 4.14

1位



クリアさ 合格 明るくクリアに像を確認できる



中央の人物はもちろん、周辺の木々もとても明るく見えています。解像感が素晴らしい

明るさ 良好 十分な明るさで暗いシーンでも◎

対物レンズ有効径は32ミリですが、とても明るく感じます。エントリーモデルは21ミリが一般的なので比較するとレンズの大きさがわかります



覗きやすさ 良好 メガネを掛けても快適に使える

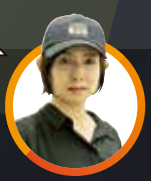
ねじることで長さを変更できるアイカップで、メガネをかけた状態でも快適に使えます。視界も広く見やすい



視界良好で持ちやすい 正統派デザインの双眼鏡

倍率が8倍なので広い会場向きではありませんが、明るくクリアな視界でもとても見やすい双眼鏡です。演者の表情や動きを鮮明に見ることができ、ライブや演劇をより身近に楽しめます。防振機能は搭載しませんが、不快なブレで酔ってしまうことはありませんでした。眼幅調整や視度調整などの操作性がよく、双眼鏡を持ったときのバランスがいいので重さもあまり感じません。

推しが目の前にいるリアル感があります
ジャーナリスト
エヴァンジェリスト
みぎ一さん



2万円台でこの性能は素晴らしい

ブレの少なさ	7.7/10
明るさ	8.0/10
クリアさ	9.0/10
覗きやすさ	8.3/10
操作性	8.0/10
持ちやすさ	4.3/5
携帯性	4.5/5
合計	49.7/60

クリアな視界に快適な操作性や持ちやすさを備えて見事1位です！

明るく鮮明に像を確認できるから
推しの汗まで見えるかも！